

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
浮島レイクサイド地区

平成25年3月
茨城県稲敷市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見			
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性				
指標1	霞ヶ浦等を活用した観光・交流施策への満足度	%	41	50	43.9	確定 見込み	- ●	△	あり なし	● ●	54.9	H24年11月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	復興により道路拡幅整備や広場機能強化等による生活環境の改善等が体感出来るようになった。
指標2	「水辺の楽校」への参加者数	人/年	120	300	346	確定 見込み	● -	○	あり なし						<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	交付金事業を契機に「水辺の楽校」に基づいた環境教育の場と各種プログラムが展開され、参加者数の向上
指標3	浮島レイクサイド地区への来訪者数	人/年	55,292	70,000	82,558	確定 見込み	- ●	○	あり なし		70,058	H24年8月	○		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	浮島キャンプ場は震災復旧工事のため使用禁止であるため、今後工事終了に伴い更なる来訪が期待できる。
指標4	地域住民の災害等対策の満足度	%	43.7	50	53.9	確定 見込み	- ●	○	あり なし		46.0	H24年11月	×	東日本大震災による住民意識の変化	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前値よりも評価は高まっているが、震災の復旧に向けて、引き続き継続した整備が必要である。
指標5						確定 見込み			あり なし						<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見			
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性				
その他の数値指標1			/	/	/	確定 見込み		/	/	/	/	/	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み		/	/	/	/	/	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み		/	/	/	/	/	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その特記事項
・成果を存続させるために 行う方策	和田公園及び周辺地区の交流機能の維持・ 強化	地区周辺住民によるチューリップ祭りの開催 公園の全面的な開放に向けての復旧・復興 事業	震災により休止していたチューリップ祭 りの再開により、震災前には及ばない ものの観光客が復活した キャンプ場をデイキャンプに限り再開し た	チューリップ祭りへの観光客の更なる増加 宿泊型のキャンプ場の再開を含めた、全面的な 公園の復旧・復興の推進
	霞ヶ浦の自然資源の保全と創出を積極的に 推進	松の植林	松林の充実・拡大	地元ボランティアの協力のもとで、協働で松林の 形成を進める 震災によって中断している砂浜復元等事業の再 開
	浮島地区の回遊性の更なる向上及び霞ヶ浦 沿岸都市との連携強化による広域観光の推 進	堤防上道路の復旧により、周辺都市から続く 霞ヶ浦湖岸サイクリングロードの形成	堤防上道路の復旧工事中	震災によって中断している(仮)舟運復活等検討 調査事業の再開
改善策 ・まちづくりの目標を達成する ための改善策 ・残された課題・新たな課題へ の対応策 ・その他 必要な改善策	「(仮)観光情報案内センター」、「(仮)夢の 浮島プロジェクトチーム」組織運営方法等の 見直し	当初計画から一旦削除した事業であり、本年 度は震災復興関連を優先したため、見直しに 至っていない	—	震災復興関連が収束した後、あらためて地元と の合意形成にむけての見直しの検討を再開
	東日本大震災の被災からの復旧・復興	堤防及び堤防上道路の復旧	今年度中に復旧予定	適切な維持・管理
	施設利用者のマナーの向上	まずデイキャンプ場として再開し、キャンプ場 利用のマナーの啓発推進を図っている	デイキャンプ場による苦情件数の減少	宿泊型キャンプ場の再開に向けて、更なるマ ナーの向上

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項